

2026年7月22日
商工中金

地域金融機関等と協調し、製本事業を手掛ける 旭紙工株式会社に対し、総額5億3,000万円のシンジケートローンを組成

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕、以下「商工中金」）の堺支店は、旭紙工株式会社（本社：大阪府松原市、代表者：橋野 昌幸）に対し、総額5億3,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャーを務め、大阪シティ信用金庫、関西みらい銀行、日本政策金融公庫が参加し、地域金融機関等との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、印刷物の製本・紙工加工事業を手掛けています。中綴じや無線綴じ、各種折加工、カレンダー製本など幅広い製本加工に対応するほか、製本後の袋入れやシール貼付、仕分け、発送まで一貫して行っています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、本社を除く工場・物流拠点の移転・集約を計画しています。生産体制の効率化を通じて生産性向上を図ることで、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、拠点の集約投資による生産性向上が必要と考え、地域金融機関等と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関等と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	5億3,000万円（コミットメント型タームローン）		
アレンジャー兼エージェント	商工中金		1億5,500万円
参 加 金 融 機 関	大阪シティ信用金庫		1億7,500万円
	関西みらい銀行		5,000万円
	日本政策金融公庫		1億5,000万円
契 約 締 結 日	2026年7月22日		

【旭紙工株式会社の概要】

所 在 地	大阪府松原市三宅中 6-14-19	資 本 金	3,000万円
代 表 者	橋野 昌幸	従 業 員 数	200名（2026年7月現在）
業 種	製本加工製造販売業	設 立	1983年1月